

総務教育常任委員会資料

(令和8年2月25日)

[件名]

- ・鳥取県公共事業評価委員会の答申について（工事検査課）…………… 2

会 計 管 理 部

鳥取県公共事業評価委員会の答申について

令和8年2月25日
工事検査課

今年度、知事が鳥取県公共事業評価委員会(会長:猪迫耕二鳥取大学農学部教授)へ諮問した公共事業について、令和8年2月4日に以下のとおり答申がありましたのでご報告します。

1 答申内容

再評価事業1件について審議され、「継続が妥当」とされた。(付帯意見あり)

※再評価事業：事業採択後5年を経過している継続中の事業であって、進捗状況、社会情勢等から再評価が必要であると判断される事業

評価対象事業名・事業概要	所在地	事業費 (百万円)
<p><事業名>一般国道179号道路改築事業(はわいバイパス)</p> <p><事業概要></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般国道179号の通過交通を分散し、慢性的な混雑の発生及び交通事故を防止し安全で円滑な交通を確保するため、山陰道はわいインターチェンジと周辺市町とを結ぶ道路を整備し、アクセス機能を強化する。 <p>(計画延長：L=2,510m、幅員：W=6.5(11.0)m、当初事業費：31億円、事業期間：H31～R8年度⇒R9年度)</p> <p>※供用目標はR8年度末から変更なし</p>	湯梨浜町	5,100

【付帯意見】

近年、物価の高騰が続き県民生活も苦しい状況に鑑み、引き続き経費削減に努めていただきたい。

<背景>

地下水対策等の追加工事や労務費・資材単価の高騰による事業費の増額は必要な経費として理解された上で、今後、工期延長等があれば、物価も高騰しており工事費の更なる増につながることを懸念されたもの。

<参考：鳥取県公共事業評価委員会委員>

会長	猪迫 耕二	(鳥取大学農学部教授)
会長代理	塩沢 健一	(鳥取大学地域学部教授)
委員	尾崎 佑磨	(鳥取大学農学部助教)
	南野 友香	(鳥取大学工学部准教授)
	藤内 千春	(NPO法人こども未来ネットワーク事務局)
	上野 洋子	(学習塾アーク学院学院長)
	笠岡 恒介	(笠岡克巳税理士事務所税理士)
	小谷 美穂	(岩美蒲生郵便局長)
	松浦 聡子	(吉岡温泉会館一ノ湯館長)
	橋本 悦	(ETRAN代表)

2 位置図

